

森のおくりもの

7

月



*6/23「キッズ昆虫たんけん隊」
で描いたスケッチより

『トンボ』



イラスト：田松玖琉くん（3年生）

梅雨に入って雨の日が多いのですが、これはこれで森の生き物たちには不可欠な季節でもあります。ということで、梅雨時期の動植物の観察もまた楽しめるはずですがいかがでしょうか。また、雨の日の森をセンターや東屋からただただ眺めているのもやすらげるのではないのでしょうか。お待ちしております。
(館長 菊池)

エメラルド・グリーンの眼が美しいすぎる 「オニヤンマ」



夏、そろそろ蝉の声も聞こえてくる季節、センターの周辺の芝生広場や林道の上空をパトロールする大きなトンボが姿を見せます。トンボの王者のような貫禄のある「オニヤンマ」を紹介します。

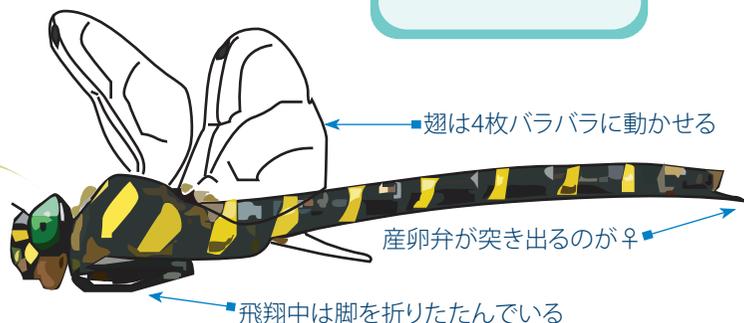
吸いこまれるような美しさをもつ目

お腹の長さ：♂70mm
♀80mmで日本最大

上から目をみてみよう！



複眼が一点でくっついて
いるのが特徴よ。



ガ、ハエ、アブ、ハチが好き。セミも食べるよ。
天敵は鳥やコウモリ。オオスズメバチにやられちゃうことも...

幼虫もおっきくてがっしり

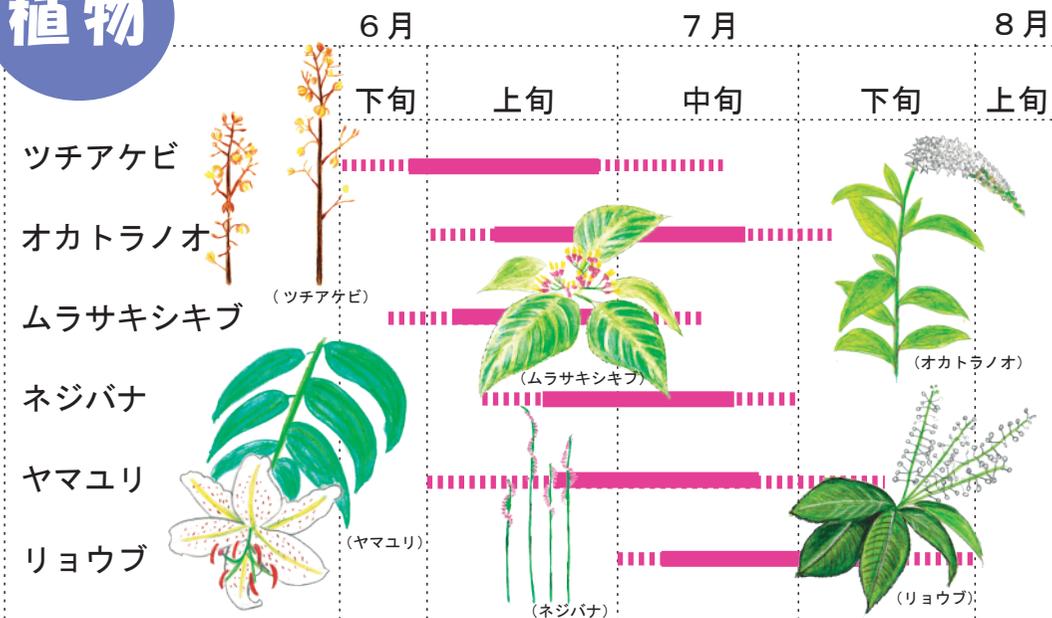
「トンボの沢」や、「ヨシの湿地」の川の中を探すとずんぐりとした形の幼虫「ヤゴ」がでできます。普段はマスクのように口を覆っている折りたたみ式の顎をぐいんと伸ばしてオタマジャクシなどを捕まえて食べます。10回ほど脱皮し、約5年かかって大きくなり、それから大人「トンボ」になります。大きくなるのに結構な年月がかかっているんですね。

終齢幼虫の体長：約5cm



7月の生物ごよみ

植物

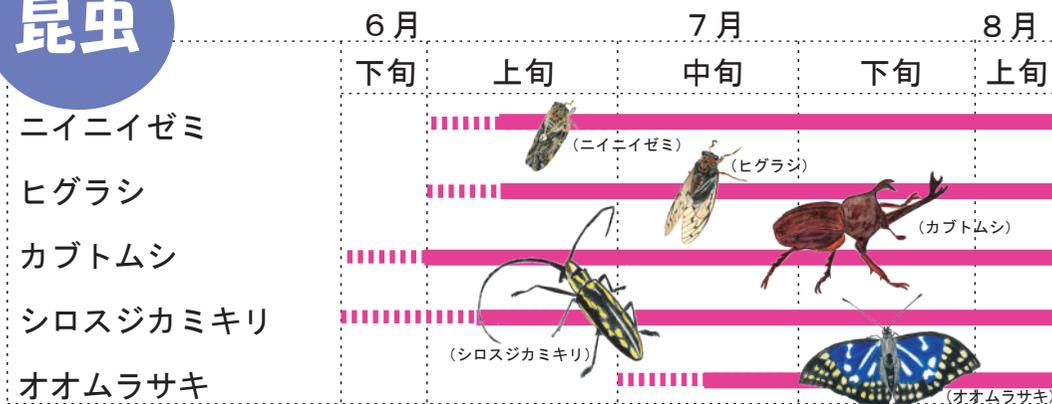


6月20日の朝の出来事でした。センターに来ると窓の外から『キョロロロロ』という鳴き声が数回聞こえました。初めはあまりに突然だったので何の鳴き声かわからなかったのですが、間違いなくアカショウビンの鳴き声なのです。姿をみることは出来ませんでした。当日出勤した全員が確認したので間違いなさそうです。前日は台風が通過したので、その風に乗って飛んできたのかもしれませんが。その後は鳴き声もきかれなくなりましたが、台風の後はそのような珍客が訪れることがあるので要チェックなのでした。【レンジャー：齋 正宏】



アカショウビン

昆虫



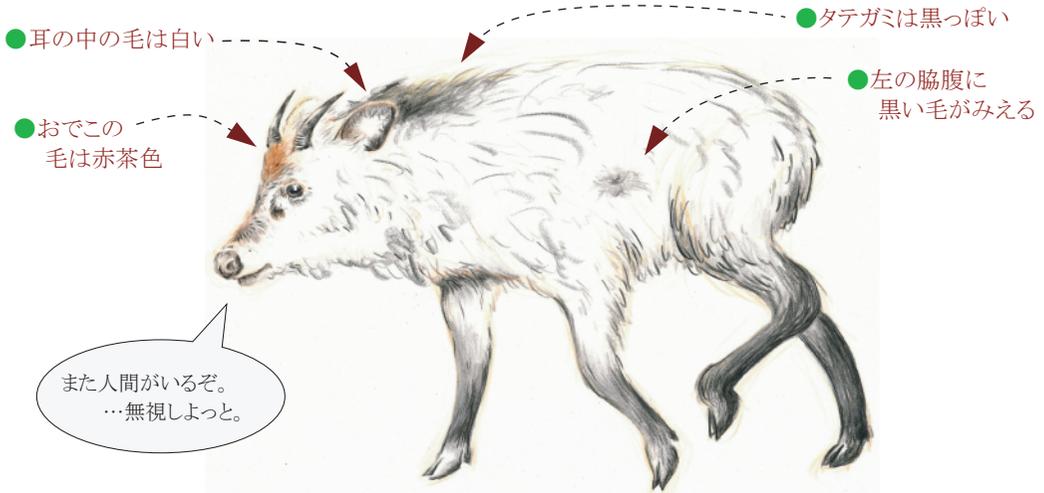
レンジャー発 木もれびBLOG



略してコモブロ 第2回『森で動物と出会ったらどうします?』

このところ、森でカモシカと出会う方が増えています。人をまったく警戒しないので、センターで世話しているのですか?と冗談で聞かれることもあります。

このカモシカは、多くのみなさんが写真撮影に成功されており、その写真を快くセンターに提供して下さるので、いろいろな角度から撮影された写真が集まり個体の特徴がよくわかってきました(下のイラストにまとめました)。

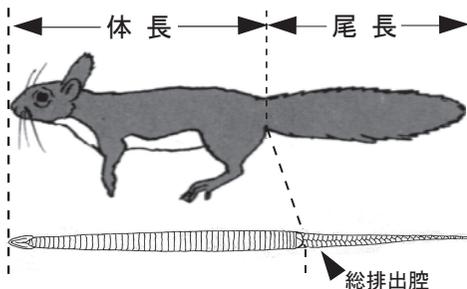


私も何度かこのカモシカに出会っており、この前は道案内するように、しばらく一緒に歩いてくれたので、いろいろデータを得ることができました。角輪※の状態から、この個体は成獣だと思われます。オスであることもわかりました。

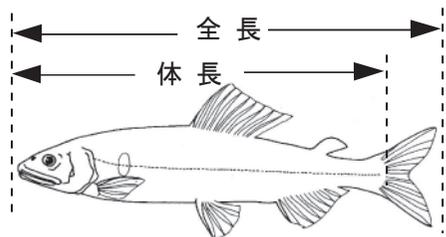
森に住む動物は夜行性の動物が多いので、昼間にじっくりと観察できるのはカモシカくらいです。このチャンスを逃さず“国の特別天然記念物”を観察しに来ませんか?ホットな目撃情報はセンターでレンジャーにお聞き下さいね。

ただしカモシカはペットではありませんので、近づき過ぎたり驚かせると鋭い角を下げて向かってくることもあります。こちらも素知らぬふりをして、何気なくすれ違うくらいの気分で観察してあげて下さい。

自然観察 基礎のきそ



あえて、図鑑の一番最初に載っていることを取り上げ、初心に帰るこのコーナー。今月は『体長を測る部位』です。



【レンジャー：高橋 千尋】

※角輪(かくりん)：カモシカの角をとりまくリング状の切れ込み。この数を数えることでおおまかな年齢がわかる。カモシカは2歳後半から3歳で成獣となる。

七夕に祈りをこめて



クモ



イシノミ



ミミズ



ムカデ



ヨコエビ

クモ、アリ、ミミズ
ムカデ、トビムシ
ハエ、アブの幼虫に
甲虫の幼虫に
ゴミムシ、ヤスデ
リクガイ、カニムシ
ヒメフナハムシに
ゾウムシ、クマムシ
イシノミ、ヨコエビ

目立たないけど
落ち葉、枯れ草
糞や死骸を
土に戻して
仕上げの仕事は
有機物をば
変えてくれるよ
地球の大事な
土壌生物

お陰でみんな
生産するのは
消費するのは
分解するのは
三つの生物
循環できる
永久に続けと
書いて祈ろう
書いて祈ろう



甲虫の幼虫

ワラジムシ
ダニ、センチュウ
ヒメミミズ
ザトウムシ
ダンゴムシ
ハサミムシ
ハネカクシ
アザミウマ
アリズカムシ

土の中で
小動物の
分解し
いるんだよ
微生物に
無機物に
ありがたい
掃除屋さん
ご苦労さん

生きられる
植物さん
動物さん
菌やカビ
連なって
よい地球
短冊に
七夕に
七夕に



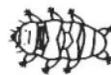
ダニ



ハサミムシ



アメーバ



クマムシ



ワラジムシ

いつまでも循環できる
良い地球でありますように

太白区 遠藤ます子 (77歳)

7月の催し

「キッズ昆虫たんけん隊」

7/14(土)

10:00~12:00

申

込み
⇒往復はがき
またはメールで

夏をむかえて虫たちも元気いっぱい！
そんな虫をつかまえられるかな？

①イベント名②〒住所③氏名フリガナ④TELと返信先
を記入の上、7/14(必着)までに観察センターへ

【定員】15名

【持ち物】

動きやすい服装
観察用具、雨具など

※応募多数の場合は
抽選になります。

★子供だけが参加できるイベントになります。保護者の方はご希望により別にレンジャーが園内をご案内します。

「かんさつ！たんけん！夜の森」

7/14(土)

19:00~20:30

申

込み⇒7/6(水)
午前9時から電話で

普段はなかなか行けない夜の森を歩いて
みませんか？
不思議な生き物たちが待っていますよ(^o^)

【定員】先着15名

【持ち物】

動きやすい服装、長靴
雨具、懐中電灯など

夏休み期間中開催

受付時間 9:00~15:00

「夏休み 生き物相談室」

生き物に関する疑問や質問にお答えします。
その都度、電話にてご予約下さい。

【対象】小・中学生



毎週
日曜は

「ガイドウォーク」の日！

7月のテーマは『梅雨の雑木林』です

実施日：1日、8日、15日、22日、29日

10:00~11:30 & 13:30~15:00

申し込み不要。時間までセンター前にお集まり下さい。

◆22日午後は館長がご案内する
「館長と森を歩こう」です。

表紙の絵を募集します。

里山や自然に関するものを描いてね！
レンジャーからのプレゼントがあるよっ！

7月の休館日

2日、9日、17日、
23日、30日

♪森へおいでください♪



宮城交通バス

仙台駅前バスプール7番 または 長町駅前から
山田自由ヶ丘車庫 行きに乗り
公営アパート前 で下車、徒歩15分でセンター



車

国道286号線の山田交差点から太白団地方面へ。
道々の案内板に従って約10分で駐車場へ。徒歩5分でセンター



定期購読のお知らせ

住所・氏名・電話番号と、何月号から希望かを明記のうえ、80円切手12枚を同封して、自然観察センターまでお申し込みください。

2012年7月号(毎月1回5日発行)

発行：(公財)仙台市公園緑地協会

編集：仙台市太白山自然観察の森 自然観察センター

〒982-0251 仙台市太白区茂庭字生出森36-63

TEL: 022-244-6115 FAX: 022-244-6133

E-mail: taihakusan_moushikomi@sendai-green-association.jp

*「社のひろば」のURLにカラーで「森のおくりもの」が載っています。→<http://www.sendai-park.or.jp/web/info/taihakusan/index.html>